

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

2017年10月5日（木）

NO. 796
号 本号3頁

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp TEL03-3261-9007
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp FAX03-3261-5453

市民連合、枝野氏に

憲法9条改正反対や戦争法の白紙撤回などの政策要望

市民連合（安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合）は、3日午後、立憲民主党の枝野幸男代表と会談し、憲法9条改正反対や安全保障関連法の白紙撤回などの政策要望を提出し、さらに衆院選小選挙区で候補者を一本化するよう要望しました。

市民連合は、先月26日にも、民進、共産、自由、社民の4野党に対し、憲法9条改正反対や安全保障関連法の白紙撤回など7項目の政策要望を提出していました。しかし、その後、民進党は希望の党への合流、立憲民主党への参加、無所属に3分裂。自由党の小沢一郎代表も無所属での出馬の意向を示しました。そのため、枝野氏に改めて要望書を手渡し、立憲民主党が共産、社民と連携するよう求めたものです。枝野氏は「皆さんの思いを受け止め、実現できるよう努力する」と応じました。



市民連合は、選挙区によっては3野党と協議の上、民進出身などの無所属議員も応援するとしています。世話人の中野晃一・上智大教授は「(安保法制を肯定する)希望の党と共闘することはできない。(民進リベラル系が参加する)立憲民主党が立ち上がり、有権者に選択肢が示されたのはよかった」と語りました。

自民党 「初めての憲法改正を目指す」と選挙公約掲げる！

自民党は2日、臨時総務会で了承された衆院選公約を発表しました。公約は、(1)北朝鮮への圧力強化 (2)アベノミクス加速によるデフレ脱却 (3)生産性革命による所得向上 (4)教育無償化の推進など高齢者中心の社会保障からの転換 (5)震災復興を含む地方創生 (6)自衛隊の根拠規定追加など4項目を中心とする改憲一で大枠を構成しています。

首相は公約の前文で北朝鮮危機と少子高齢化を挙げ、「二つの国難を前に、政治は明日を守り抜く重大な決断と実行力が問われている」と指摘。安全保障の取り組みや経済分野の実績を強調することで、衆院選目前に結成された希望の党などを念頭に差別化を図っています。

自民党が公約で改憲を前面に打ち出すのは初めてです。重点4項目は首相提案に基づき、9条のほか教育の無償化、緊急事態への対応、参院選挙区の合区解消を掲げました。ただ、具体的な条文案は示さず、首相が明示した20年の新憲法施行など期限も盛り込みませんでした。

また、原発再稼働の方針を明示。「原発ゼロ」を訴える国民の声を無視し、また希望との立場の違いを明確にしました。

【憲法改正】
国民の幅広い理解を得つつ、自衛隊の明記、教育の無償化・充実強化、緊急事態対応、参議院の合区解消の4項目を中心に、党内の十分な議論を踏まえ、初めての憲法改正を目指す。

菅長官、憲法改正で希望の党との連携に含み「賛同なら対応」

菅義偉官房長官は3日、記者会見で憲法改正議論で希望の党と連携する可能性を問われ、「政策を実現していくことが極めて重要だ。掲げる政策に賛同いただくのであれば、しっかり対応していく」と述べました。希望の党は、改憲議論を積極的に進める方針を掲げており、衆院選後の連携に前向きな姿勢を示しました。

また、菅氏は「憲法問題（の議論）は衆参の中に（憲法）審査会があるので、まずそこでそれぞれの政党が憲法改正についての考えをまとめ、深く議論し、国民にご理解いただくこと」が重要だと強調しました。

自民党衆院選公約に、憲法への自衛隊明記が盛り込まれたことについては「自民党は自主憲法制定が立党の精神であり、その必要性を訴えていくことは自然だ」と述べました。

朝日 首相や自民党候補者が「改憲について語らず」と批判！

このような自民党の「初の改憲をめざす」とする公約発表等について、朝日新聞が社説で厳しく批判しています。「その通り」と思いましたので、一部を紹介します。

「改憲に意欲的な首相としては、選挙戦で国民に明確に改憲を問うのかと思いきや、実はそうでもない。首相は衆院解散を表明した記者会見で、改憲には一切ふれなかった。これまでの街頭演説でも改憲については語らず、自ら「国難」と位置付けた北朝鮮情勢への対応や、少子高齢化対策の重要性を主に訴えている。首相をはじめ自民党の候補者に問う。なぜいま改憲が必要なのか。公約に掲げた以上、国民に持論を語るべきだ。（中略）特定秘密保護法、安全保障関連法、『共謀罪』法を成立させたのは、いずれも経済を前面にたてた選挙の後だった」（まさに、その通りです）

さらに、「今回、公約に掲げたことで、選挙後に改憲論議を進める布石を打とうとしたのか。しかし、選挙前は身を低くして、選挙に勝てば「信を得た」と突き進むのは許されない」と。

いつもの常套手段で、選挙後に9条改憲を推進しようとしている安倍首相に対する厳しい指摘ではないでしょうか。もともと森友・加計疑惑隠しの解散・総選挙であり、消費税増税の市と変更を問うなどという見え透いた嘘をいい、北朝鮮の脅威をあおって選挙に勝とうという安倍首相は許せません。安倍9条改憲を許さないためにも、安倍政権に総選挙で厳しい審判を下しましょう。

希望の党 公約で「憲法9条を含めて議論する」と

希望の党は、立候補予定者から「政策協定書」を提出させています。「私は、希望の党の公認を受けて衆議院選挙に立候補するに当たり、以下を遵守すること、当選した場合には希望の党の所属する会派に所属して国会活動を行うこと、希望の党党员として政治活動を行うことを誓います」として8点を挙げています。その中には、「限定的な集団的自衛権の行使を含め安全保障を基本的に容認し、現実的な安全保障を支持すること」とともに、「憲法改正を支持すること」が記載されています。

まず、立候補する前に、議員になったら憲法を尊重するどころか、「憲法改正」することを誓わせています。これは、明確に憲法99条「天皇又は國務大臣、国会議員、裁判官その他の公務員は、この憲法を尊重し擁護する義務を負う」の憲法尊重擁護の義務違反になるのではないのでしょうか。

4日に公表された公約には、危機管理では集団的自衛権の限定的なあり方について検討するとし、そして「憲法9条を含めて議論する」と憲法改正が掲げられています。まさに、「原発ゼロ」等以外、ほとんど自民党と変わらない公約です。

すでに維新の会も「9条改憲」を公約としており、選挙後、自民、希望、維新の党が「9条改憲」に走り出す危険性が生まれています。改憲勢力を何としても少数に追い込まねばなりません。

各地のとりのくみ

愛知 サマーセミナー2017開催 その感想

会員 奥村一平

8月11日・12日に開かれたサマーセミナーのことは、5/3のチラシで知りました。参加の目的としては、日本と世界の動きが知りたかったことです。初めて、ペンションあかとんぼに行きましたが、会場としてはよかったと思います。

1日目、午後の学習会では、定形先生の報告に非常に興味を持ちました。ソビエト連邦、体制の崩壊が与える社会の動きや人々の生活、社会変革のあり方がどのように変わるのか、その中で国民は何を求めるのかお話を惹かれました。帰ってから、関連した資料を探したりしました。さらに追求したくなりました。

2日目は、朝からの学習会で本先生のお話。改めて「憲法」について、勉強をしなくてはならないものが何かを、知らされた気がしました。かつて、15年位前に「憲法を守る」運動から「憲法を生かす……連絡会」ののぼりをつくり、小林武先生らと宣伝行動をしましたが、今、「憲法を生かす」運動が一層必要だと思いました。時間をとって、直接講師と話す機会が得られたのは、貴重でした。セミナーで、課題というか、荷物というか、いや、もっと大事なものを得た気がしました。

感謝します。事務局の方には、お世話になりました。お心配りもいただいた気がしています。環境やお食事なども良かったです。また、参加したい思いです。

今後のとりのくみ計画

★ い・ま・こ・そ憲法 連続憲法講座 2017 第6回

日時：10月7日（土）13時30分～16時30分（予定） 参加費 500円
場所：労働会館・東館2階ホール 講師：愛敬 浩二さん（名古屋大学）
テーマ：どうなる憲法・どうする憲法－憲法とポピュリズム－



★ 「あいちけんぼうカフェ」

日時：11月16日（木）、1月24日（水）、3月20日（火）19：00～

場所：愛知民主会館（地下鉄東山線「新栄町」駅2番出口から徒歩1分） 参加費：無料

※本秀紀事務局長を囲んで、最近の憲法状況について語り合ひましょう。愛知憲法会議会員、愛知憲法会議メール会員、同伴者限定の企画です。ぜひ、お知り合いと一緒にご参加下さい。

憲法パンフレット増刷 「改憲を推進するための『援軍』－『希望の党』」のページ盛り込む

総選挙の公約に、自民党だけでなく、維新の会も9条改憲を掲げ、希望の党も「9条改憲も含む憲法改正」を掲げています。この改憲勢力を少数に追い込み、安倍9条改憲をストップさせなければなりません。

それで、この間憲法パンフレットは皆さんのご協力で4万7000冊を普及することができ、残数が少なくなりましたので、「このパンフで安倍9条改憲をとめる」、「このパンフで選挙をたたかう」との思いで増刷し、広めにひろめます。

増刷にあたり、「内容は良いが文字が小さい」とのご意見がありましたので、文字を大きくしました。また、改憲を掲げる希望の党が誕生しましたので、憲法会議の5月3日の声明に変えて、「改憲を推進するための『援軍』－『希望の党』」と題するQAを載せています。

総選挙での学習や、支持をお願いする際の対話等にご活用ください。

◎多数冊割引を行っています。

10冊以上1冊80円、100冊以上1冊70円、500冊以上1冊60円



パンフの表紙のあかちゃん
「かわいい」と評判です！